

【2007年度】

日時・種類	テーマ	詳細・報告
3月16日 研究会	<p>『EU統合の理念と現実』第7回研究会 Reserching with Integrity : the ethics of academic investigation</p> <p>報告者／ 名古屋大学高等教育センター 名古屋大学客員教授 ブルース・マクファーレン氏</p>	▶ 詳細 ▶ 結果報告
2月28日 研究会	<p>『宗教と政治のインターフェイス』第4回研究会 民主主義の検証(一つの視角)</p> <p>報告者／ 南山大学法学部法律学科教授 友岡 敏明</p>	▶ 詳細 ▶ 結果報告
2月26日 講演会	<p>『宗教と政治のインターフェイス』講演会 サン=パピエから見た国民国家—ムスリム非正規滞在者が フランス社会に提起する問い</p> <p>報告者／ フランス国立社会科学高等研究院 アフリカ研究センター教授 Emmanuel Terray</p>	▶ 詳細 ▶ 結果報告
2月24日 研究会	<p>『EU統合の理念と現実』第6回研究会 普遍主義なきグローバリゼーション</p> <p>報告者／ 静岡大学教育学部教授 石井 潔</p>	▶ 詳細 ▶ 結果報告
2月22日 定例研究会(2)	<p>『個人化』をめぐってー〈組織された資本主義〉から〈組織された自己実現〉へ</p> <p>報告者／ 南山大学外国语学部ドイツ学科准教授 鈴木 宗徳</p>	▶ 詳細 ▶ 結果報告
1月14日 研究会	<p>『EU統合の理念と現実』第5回研究会 ドイツにおける企業倫理－分析と傾向 生命倫理におけるカントの人間の尊厳の概念</p> <p>報告者／ Philipps-Universität Marburg Dr.Mikiko Tanaka Philipps-Universität Marburg Prof.Dr.Reinhard Brandt</p>	▶ 詳細 ▶ 結果報告

12月1日 研究会	『EU統合の理念と現実』第4回研究会 因果律と理由律:EUの将来的な体制作りとヘーゲルの国家論との関連における絶対的自由論との関連で 報告者／ 東京大学大学院教授 高山 守	▶ 詳細 ▶ 結果報告
11月15日 研究会	『宗教と政治のインターフェイス』第3回研究会 日本における政教分離の諸問題 報告者／ 南山大学人文学部キリスト教学科教授 奥山 優明	▶ 詳細 ▶ 結果報告
11月9日 定例研究会(1)	刑法の解釈をめぐる比較法的検討 報告者／ 南山大学法科大学院教授 末道 康之	▶ 詳細 ▶ 結果報告
10月29日 研究会	『EU統合の理念と現実』第3回研究会 ボローニヤ・プロセスとドイツ高等教育の変貌 報告者／ 名古屋大学高等教育研究センター客員准教授/ハンブルク大学 マリアンヌ・メルクト	▶ 詳細 ▶ 結果報告
10月25日 研究会	『宗教と政治のインターフェイス』第2回研究会 マレーシア不寛容なイスラム 報告者／ 南山大学外国語学部教授 原 不二夫	▶ 詳細 ▶ 結果報告
10月18日 講演会	『宗教と政治のインターフェイス』 越境するイスラーム?:宗教・政治・経済の関係をめぐって 報告者／ 京都大学教授 小杉 泰	▶ 詳細 ▶ 結果報告
9月23日 研究会	『EU統合の理念と現実』第2回研究会 日本とドイツにおけるCSR 報告者／ デュッセルドルフ大学経済学部専任講師 カロリーナ・グリュンシュロス	▶ 詳細 ▶ 結果報告
7月28日 研究会	『EU統合の理念と現実』第1回研究会 ドイツ生命政策の現況 報告者／ 静岡大学人文学部教授 松田 純	▶ 詳細 ▶ 結果報告
6月13日 研究会	『宗教と政治のインターフェイス』第1回研究会 インドネシア・イスラームをめぐる政治と学問 報告者／ 南山大学外国語学部教授 小林 寧子	▶ 詳細 ▶ 結果報告

4月27日
講演会

新しい倫理の問題—エコエティカの立場から—
講師／ 東京大学名誉教授・元パリ国際哲学研究所所長
今道 友信

▶ 詳 紹
▶ 結果報告